

「愛媛大学版 大学での学び入門」 訂正箇所のお知らせとお詫び

本文中に記載の誤りがありました。読者の皆様ならびに関係各位にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。ご確認のうえ、下記の通り修正をお願い致します。

① 3ページ下部；愛大学生コンピテンシーの一覧

誤：5. 科学的根拠に基づき判断し、解決策を提示できる
正：5. **客観的**根拠に基づき判断し、解決策を提示できる

誤：1 2. 地域の課題を、地球規模で考え、解決に向けて貢献できる
正：1 2. **地域や国内外の課題を自ら考察し**、解決に向けて**行動**できる

② 4ページ下部；愛大学生コンピテンシー「身につけたい度」確認表

誤：【具体的な力5】 科学的根拠に基づき判断し、解決策を提示できる
正：【具体的な力5】 **客観的**根拠に基づき判断し、解決策を提示できる

③ 5ページ下部；愛大学生コンピテンシー「身につけたい度」確認表

誤：【具体的な力1 2】 地域の課題を、地球規模で考え、解決に向けて貢献できる
正：【具体的な力1 2】 **地域や国内外の課題を自ら考察し**、解決に向けて**行動**できる

① 愛大学生コンピテンシーの一覧 (3ページ下部)

[愛大学生コンピテンシー]
愛媛大学学生として期待される能力

EUCS-S Ehime University
Competence Standards
for Students EUCS-S

「愛大学生コンピテンシー」は、
「5つの能力」によって構成されています。
そのそれぞれが、2つ又は3つの
具体的な力（合計「12の具体的な力」）
として表現されています。

I 知識や技能を適切に
運用する能力

- 必要な情報を収集・整理できる
- 個別の知識や技能を相互に関連づけながら習得できる。
- 習得した知識や技能を基に自分の考えを組み立て、適切に表現（記述・口述）できる

II 論理的に思考し
判断する能力

- 広い視野と論理的思考に基づき分析・解釈できる（クリティカルシンキング／創造的思考）
- 客観的根拠に基づき判断し、解決策を提示できる（意志決定・判断力／課題探求・発見・解決力）

III 多様な人と
コミュニケーション
する能力

- 様々な状況に応じて適切な対話・討議ができる（ダイアログ／ディスカッション／プレゼンテーション）
- 目的達成のために多様な人と協働できる（協調性／チームワーク／リーダーシップ）

IV 自立した個人として
生きていく能力

- 自らの個性や適性を活かして行動できる（自己理解／自己解決／リフレクション）
- 社会的関係の中で自分の行動を調整できる（順応性／セルフマネジメント／規範遵守）

V 組織や社会の
一員として
生きていく能力

- 他者を理解し、他者のために役立つことができる（「お接待」の心／ホスピタリティ）
- 集団・組織の一員として自覚と誇りをもって行動できる（責任感／連帯感／帰属意識／愛校心）
- 地域や国内外の課題を自ら考察し、解決に向けて行動できる（社会参画／社会貢献／グローバルマインド）

② 愛大学生コンピテンシー「身につけたい度」確認表 (4ページ下部)

< II. 論理的に思考し判断する能力 >

この能力は、獲得した知識をそのまま受け入れるのではなく、常に批判的・創造的に思考し、自分なりの課題を発見し、解決策を提示するといった段階まで含めた認知能力の総体として表されるものです。

【具体的な力4】 広い視野と論理的思考に基づき分析・解釈できる

【具体的な力5】 客観的根拠に基づき判断し、解決策を提示できる

身につけたい度 (あてはまる数値に○)	かなり身につけたい	5	4	3	2	1	全く身につけたくない
身につける方法 (いつ、どこで、どのような活動を行えばいいのか、できるだけ具体的に)							

③ 愛大学生コンピテンシー「身につけたい度」確認表 (5ページ下部)

< V. 組織や社会の一員として生きていく能力 >

この能力は、自らの持つ知識や技能、適性などを他者や組織、社会のために役立たせようとするこ、実際に行動し役立てること、それらに誇りを感じるなど社会貢献に対するマインドの総体として表されるものです。

【具体的な力1 0】 他者を理解し、他者のために役立つことができる

【具体的な力1 1】 集団・組織の一員として自覚と誇りをもって行動できる

【具体的な力1 2】 地域や国内外の課題を自ら考察し、解決に向けて行動できる

身につけたい度 (あてはまる数値に○)	かなり身につけたい	5	4	3	2	1	全く身につけたくない
身につける方法 (いつ、どこで、どのような活動を行えばいいのか、できるだけ具体的に)							